

平成14年度
高松市環境マネジメントシステム
実施報告書



平成15年7月

高松市

1 目的および目標の達成状況

【有害な環境影響】

9項目中8項目で目標を達成

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
公用車によるガソリン・軽油使用量の削減（平成16年度までに対12年度比で8%削減）	本庁舎で管理している公用車によるガソリン・軽油の使用量を、対12年度（ガソリン83,769リットル、軽油13,389リットル）比で4%削減する。	管財課 全課	本庁舎で管理している公用車によるガソリンの使用量は、対12年度比で3.6%削減（14年度実績80,766リットル）、軽油の使用量は対12年度比で32.6%削減（14年度実績9,027リットル）となり合計で7.5%削減となった。	○
電力使用量の削減（平成16年度までに対12年度比で8%削減）	本庁舎の電力使用量を、対12年度（5,445,456kwh）比で4%削減する。	管財課 全課	本庁舎の電力使用量は、対12年度比で0.2%削減となった。（14年度実績5,431,901kwh）	×
上水・井水使用量の削減（平成16年度までに対12年度比で8%削減）	本庁舎の上水・井水使用量を、対12年度（上水12,688m ³ 、井水17,304m ³ ）比で4%削減する。	管財課 全課	本庁舎の上水・井水使用量は、対12年度比で上水は35.6%削減（14年度実績8,170m ³ ）、井水は対12年度比で1.8%増加（14年度実績17,608m ³ ）となり合計で14.0%削減となった。	○
紙の使用量の削減	本庁舎における用紙類の使用量を、対12年度（15,381,125枚）比で4%削減する。 その他の紙類についても使用量の削減に努める。	庶務課 全課	本庁舎における用紙類の使用量は、対12年度比で12.2%削減となった。（14年度実績A4判換算で13,499,250枚）	○
廃棄物の削減	本庁舎における廃棄物排出量を、対12年度（58,252.8kg）比で12%削減する。 本庁舎における廃棄物のリサイクル率を50%にする。	管財課 全課	本庁舎における廃棄物排出量を、対12年度比で25.7%削減した。（14年度実績43,272.4kg） 本庁舎における廃棄物のリサイクル率は72.9%であった。	○
廃PCBの適正管理	本庁舎における廃PCBの適正管理を行う。	管財課	本庁舎における廃PCBの適正管理を行った。	○
大気監視事業における検査試薬の適正処理（大気常時監視測定局）	「環境大気常時監視マニュアル」に基づき、適正使用、適正処理を行う。	環境保全課	「環境大気常時監視マニュアル」に基づき、適正使用、適正処理を行った。	○
環境に配慮したイベントの実施	イベントの実施にあたり、計画段階から環境に配慮する。	観光課 関係課	イベントの実施にあたり、計画段階から環境に配慮した。 （配慮イベント数 16）	○
公共工事に伴う廃棄物の削減	コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊のリサイクル率を95%にする。 建設発生土の発生抑制、有効利用を図る。 再生材（再生クラッシャーラン・再生アスファルト）の利用率を95%とする。 発生木材の再資源化、発生抑制を図る。	監理課 関係課	コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊のリサイクル率は100%であった。 建設発生土の工事間利用率は21.2%、再資源化利用率は78.0%であった。 再生クラッシャーランの利用率は90.5%、再生アスファルトの利用率は97.8%であった。 発生木材の再資源化、発生抑制を図った。 *再生クラッシャーランの利用率が目標に達しなかったのは、使用する箇所により規格が合わなかったり、再生製品が製造されていないため。	○

【環境基本計画の施策・事業】

45項目中 40項目で目標を達成

生活環境の保全

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
公共下水道の整備推進（平成16年度末で行政区域内人口普及率を54.9%とする）	公共下水道の整備を推進する行政区域内人口普及率 52.3%	下水道建設課	公共下水道の整備を推進する行政区域内人口普及率 52.6%	○
合併処理浄化槽の設置促進	合併処理浄化槽850基の設置費用の一部助成により設置を促進し、BOD換算による生活系の汚濁負荷量を、1日当たり115kg削減する。	下水道管理課	合併処理浄化槽980基の設置費用の一部助成により設置を促進し、BOD換算による生活系の汚濁負荷量を、1日当たり133kg削減した。	○
水路の整備	悪水路の改修に努める。 総延長 2,500m	河港課	悪水路の改修に努めた。 総延長 2,750m	○
生活排水による河川などの水質汚濁防止のための消費者への啓発の実施	暮らしをみなおす市民のつどいなど各種啓発行事の開催や広報紙への掲載等により、消費者啓発に努める。 暮らしをみなおす市民の集いの開催 1回 消費者ウィークの開催 1回 家庭用廃食油の収集 収集回数 44回 収集量 6,110本 収集協力者 590人 パネル展の開催 1回	市民生活課	暮らしをみなおす市民のつどいなど各種啓発行事の開催や広報紙への掲載等により、消費者啓発に努める。 暮らしをみなおす市民の集いの開催 1回 消費者ウィークの開催 1回 家庭用廃食油の収集 収集回数 46回 収集量 4,620本 収集協力者 314人 (本庁地区のみ) *イベントや廃食油収集の実施回数は目標に達しているため。	○
		下水道管理課	パネル展の開催 1回	○
アイドリングストップの推進	公用車においてアイドリングストップを推進する。	管財課 全課	庁内メール等による周知（3回）により公用車におけるアイドリングストップを推進した。	○
公用車への低排出ガス・低公害車の導入	公用車の更新時等において、低排出ガス・低公害車の導入に努める。 低排出ガス車(軽貨物) 10台	管財課	低排出ガス・低公害車の導入に努めた。 低排出ガス認定基準適合車(軽貨物・軽乗用) 12台 低公害ディーゼル車(塵芥車) 1台	○
中小企業公害防止施設整備資金の融資	中小企業公害防止施設整備資金融資の利用促進を図る。	商工労政課	広報たかまつへの掲載、取扱金融機関3行への協力依頼、ホームページによる広報などにより融資の利用促進を図った。 相談件数 3件	○

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
事業場の立入検査、指導	事業場に対し、立入調査、指導を行う。 環境月間合同立入 5事業場 水質関連施設 最大排水量50m ³ 以上の事業場 100件 有害項目排出事業場 20件 大気関連施設(ばい煙測定) 10施設	環境保全課	事業場に対し、立入調査、指導を行った。 立入検査・指導件数 合計 156件 大気関連施設(ばい煙測定) 11施設	○
化学物質による汚染の実態調査の実施	地下水・土壌などの化学物質による汚染状況の常時監視を行う。 地下水概況調査 市内14地点 地下水定期モニタリング調査 市内 4地点 公共用水域水質、底質ダイオキシン類調査 市内 9地点 土壌ダイオキシン類調査 市内 8地点 地下水ダイオキシン類調査 市内 4地点 公共用水域水質健康項目26項目調査 9河川のうち4地点	環境保全課	地下水・土壌などの化学物質による汚染状況の常時監視を行った。 地下水概況調査 市内14地点 地下水定期モニタリング調査 市内 4地点 公共用水域水質、底質ダイオキシン類調査 市内 9地点 土壌ダイオキシン類調査 市内 8地点 地下水ダイオキシン類調査 市内 4地点 公共用水域水質健康項目26項目調査 9河川のうち4地点	○

自然環境の保全

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
森林の整備	分収造林事業等により、森林の整備に努める。	農林水産課	分収造林事業等により、森林の整備に努めた。 竹処理 A=2.10ha 除 伐 A=7.83ha 間 伐 A=8.42ha	○
中山間地域等の農地に対する直接支払の実施	耕作放棄の防止と農業生産の維持を図りつつ、農地の持つ多面的機能を確保するため、直接支払事業を実施する。 該当農地面積 225ha 農家数 690戸 集落協定数 15協定	農林水産課	耕作放棄の防止と農業生産の維持を図りつつ、農地の持つ多面的機能を確保するため、直接支払事業を実施する。 該当農地面積 223ha 農家数 640戸 集落協定数 15協定 *集落協定数が目標を達成しており、該当農地面積もほぼ目標を達成している	○
市民農園の整備	市民農園の整備に努める。 新規整備 3箇所 延べ整備面積 47,600m ²	農林水産課	市民農園の整備に努める。 新規整備 1箇所 延べ整備面積 47,109m ² 広報紙、ミニコミ誌、CATVによるPR 3回 *新規整備箇所数は下回ったものの、延べ整備面積はほぼ目標を達成している	○

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
児童の自然体験活動の場の提供	子ども農園の整備に努める。 新規整備 1箇所 延べ整備面積 15,000㎡ (13年度末整備面積 13,500㎡)	社会教育課	子ども農園の整備に努めた。 新規整備 1箇所 (14年度末整備 16箇所) 延べ整備面積 15,000㎡	○
	早明浦湖水祭四国の子ども交歓会を開催する。 参加者 45人	社会教育課	早明浦湖水祭四国の子ども交歓会を開催した。 参加者 45人	○
身近な環境調査の実施	市民の調査活動により収集したデータを今後の環境行政に反映させるため、調査結果報告書を作成する。 報告書作成部数 250部以上	環境保全課	市民の調査活動により収集したデータを今後の環境行政に反映させるため、調査結果報告書を作成した。 報告書作成部数 350部	○
こどもエコクラブの設立促進	登録クラブ数を30以上にする。(毎年度更新)	環境保全課	環境パネル展での周知登録クラブ数 8 (毎年度更新)	×
エコマイスターの活動支援	市民の自主的な環境保全行動や活動を支援するリーダーとして養成したエコマイスターの実践活動を促進、支援する。 たかまつ自然学校の開催 3回	環境保全課	市民の自主的な環境保全行動や活動を支援するリーダーとして養成したエコマイスターの実践活動を促進、支援した。 たかまつ自然学校の開催 3回	○

都市環境の創造

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
レンタサイクル事業の推進	レンタサイクル事業を推進する。 新規整備 2箇所 新規整備台数 100台 延べ利用件数 112,000件	交通安全対策課	レンタサイクル事業を推進した。 新規整備 2箇所 新規整備台数 100台 延べ利用件数 116,983件	○
駐輪場の整備	自転車等駐車場施設整備経費の一部を助成し、民間駐輪場の整備を促進するとともに、市管理駐輪場の整備に努める。 民間(商店街)整備 172台 市管理駐輪場 320台	交通安全対策課	自転車等駐車場施設整備経費の一部を助成し、民間駐輪場の整備を促進するとともに、市管理駐輪場の整備に努める。 市管理駐輪場 110台	×
自転車走行レーンの整備	自転車走行レーンを整備する。 総延長 635m 総面積 5,710㎡	道路課	自転車走行レーンを整備した。 総延長 697m 総面積 5,130㎡	○
ポケットローディングの整備	路上荷捌き専用駐車場の整備を行う。 5台	交通安全対策課	路上荷捌き専用駐車場の整備を行った。丸亀町・磨屋町 5台	○
緑化事業の推進	(財)高松市花と緑の協会を通じた各種緑化事業への助成により、緑化を推進する。	公園緑地課	(財)高松市花と緑の協会を通じた各種緑化事業への助成により、緑化を推進した。 生け垣助成 11件 環境保全緑化 2件	○
公園の整備	公園等の整備における緑化を推進する。 新規開設 6箇所	公園緑地課	公園等の整備における緑化を推進した。 新規開設 5箇所	×

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
歩道における透水性舗装の整備	歩道における透水性カラー舗装整備を推進する。 総延長 170m 総面積 1,220㎡	道路課	歩道における透水性カラー舗装整備を推進した。 総延長 170m 総面積 1,045㎡	○
環境美化推進員の活用	各地区に配置している環境美化推進員からの提言や意見を、環境美化行政に反映させる。 環境美化推進員提言数 60件以上	環境保全課	各地区に配置している環境美化推進員からの提言や意見を、環境美化行政に反映させた。 環境美化推進員提言数 21件	×
高松市環境美化都市推進会議の活動促進	高松市環境美化都市推進会議の活動を促進・支援する。 中央通り一斉清掃参加者 延べ5,400人 清掃用具貸出件数 20件以上	環境保全課	高松市環境美化都市推進会議の活動を促進・支援する。 中央通り一斉清掃参加者 延べ5,400人 清掃用具貸出件数 21件	○
公園愛護会の活動促進	公園愛護会による定期清掃等の環境美化活動を促進する。 公園愛護団体数 114団体 年間清掃回数 1,100回	公園緑地課	公園愛護会による定期清掃等の環境美化活動を促進した。 公園愛護団体数 117団体 年間清掃回数 1,170回	○
たかまつマイロード事業の実施	ボランティア団体による道路の環境美化活動を促進する。 新規 5団体	道路課	ボランティア団体による道路の環境美化活動を促進した。 新規 3団体 *15年度始めに2団体と契約予定	○
適正な屋外広告物への誘導	高松市屋外広告物条例に基づき、適正な屋外広告物への誘導を行う。	都市計画課	高松市屋外広告物条例に基づき、適正な屋外広告物への誘導を行った。 許可件数 1,259件 違反広告物簡易除去 25回 10,717件	○

資源の循環的利用

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
産業廃棄物適正処理に関する調査・指導	産業廃棄物の適正処理のため、調査・指導を行う。	環境総務課産業廃棄物対策室	廃棄物の不法投棄を防止するため、調査・指導・パトロールを行った。 処理施設の許可 3件 処理施設に係る改善命令 1件 廃棄処理計画 29件 前年度分実施状況報告 34件 建設資材廃棄物再資源化対象工事の届出 土木工事 535件 建築工事 366件	○
不法投棄調査・指導・パトロールの実施	廃棄物の不法投棄を防止するため、調査・指導・パトロールを行う。 不法処理防止パトロール 432回 不法投棄等空中監視 2回	環境総務課産業廃棄物対策室	廃棄物の不法投棄を防止するため、調査・指導・パトロールを行った。 不法処理防止パトロール 432回 不法投棄等空中監視 2回	○

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
グリーン購入の推進	グリーン購入基本方針に基づき、特定調達物品等の購入目標を設定し、環境物品の優先的な購入の推進を図る。	管財課 全課	グリーン購入基本方針に基づき、特定調達物品等の購入目標を設定し、環境物品の優先的な購入の推進を図った。	○
雨水貯留施設の整備促進	雨水貯留施設の整備経費の一部を助成し、雑用水への雨水利用の促進に努める。 小規模貯留施設整備に対する助成 70件 中・大規模貯留施設整備に対する助成 17件 不要浄化槽転用に対する助成 30件 新規雨水貯留量 230m ³	下水道管理課	雨水貯留施設の整備経費の一部を助成し、雑用水への雨水利用の促進に努めた。 小規模貯留施設整備に対する助成 21件 中・大規模貯留施設整備に対する助成 6件 不要浄化槽転用に対する助成 42件 新規雨水貯留量250.8m ³ *不要浄化槽転用を除き、助成件数は目標を下回っているものの新規雨水貯留量は目標を上回っている	○
下水処理水の再利用促進	下水処理水の再利用を促進する。 新規供用施設 1箇所	下水道建設課	下水処理水の再利用を促進した。 新規供用施設 1箇所	○
節水意識高揚のための市民への啓発	各種啓発活動の効果的な実施により、市民の節水意識の高揚を図る。	企画課水問題 対策室	各種啓発活動の効果的な実施により、市民の節水意識の高揚を図った。 節水新聞13～15号の発行 各13,000部 節水新聞紙上での助成制度等周知 水道週間行事への参画 節水型街づくり推進協議会参画 水源地との交流・交流物産市 6/3嶺北5か町村・塩江町	○

地球環境の保全

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
民間事業所のISO14001認証取得の支援	民間事業所等に対して、ISO14001認証取得の支援を行う。 ガイドブック配布部数 200部 相談件数 200件 研修等講師派遣回数 10回 認証取得事業者等との連携による支援方策策定	環境保全課	民間事業所等に対して、ISO14001認証取得の支援を行った。 ガイドブック配布部数 153部 相談件数 117件 研修等講師派遣回数 1回 認証取得事業者等との連携による支援方策策定中	×
市内中小企業者のISO14001認証取得経費の一部を助成する。	5件	商工労政課	市内中小企業者のISO14001認証取得経費の一部を助成した。 9件	○

環 境 目 的	14年度目標	主管課	14年度実績	達成
環境に配慮した工事の実施	公共工事は、建設工事関連対策チェックシートにより、計画段階から環境保全に配慮する。	監理課 関係課	公共工事は、建設工事関連対策チェックシートにより、計画段階から環境保全に配慮した。 発注工事件数 477件 環境配慮実施のある工事件数 358件 環境配慮実施項目の件数 878件	○
地球温暖化防止に対する啓発	地球温暖化防止のため、広報たかまつ等による効果的な啓発に努める。 広報掲載 13回(特集1回) 環境パネル展開催 3回 ホームページでの啓発(通年) 環境家計簿配布 1,000部 ラジオ放送での啓発 1回	環境保全課	地球温暖化防止のため、広報たかまつ等による効果的な啓発に努める。 広報掲載 3回(特集1回) 環境パネル展開催 3回 ホームページでの啓発(通年) 環境家計簿配布 1,200部 有線放送での啓発 1回 *広報の表紙デザイン変更により、掲載が不可能になったため	○
本市との取引関係におけるISO14001認証取得事業者に対する優遇措置などの対応方針の策定	本市との取引関係におけるISO14001認証取得事業者に対する優遇措置などの対応方針を検討する。	管財課	本市との取引関係におけるISO14001認証取得事業者に対する優遇措置などの対応方針を検討した。 ・52市に照会を実施 ・入札参加資格の申請時に取得状況を把握	○
	公共工事に関して、入札参加登録におけるISO14001認証取得事業者に対する優遇措置などを検討する。	監理課	公共工事に関して、入札参加登録におけるISO14001認証取得事業者に対する優遇措置などを検討した。 ・香川県の状況を調査 ・入札参加願の受付時にISO規格の取得建設業者に証明書の添付を求めた。 ・入札参加登録における認証取得業者に対する加点についての検討	○
職員のマイカー通勤の自粛	マイカー通勤者の公共交通機関等利用への転換を促進する。 ノーマイカーデーの実施 (月1回以上) 県民マイカー自粛デーへの積極的な協力(毎月20日)	人事課 環境保全課 都市計画課 全課	マイカー通勤者の公共交通機関等利用への転換を促進した。 ノーマイカーデーの実施 県民マイカー自粛デーへの積極的な協力(毎月20日) 庁内通知文による啓発	○
職員の環境保全意識向上のための研修実施	階層別研修のうち4研修において、環境保全意識向上を図る科目を盛り込む。	人事課	階層別研修のうち4研修において、環境保全意識向上を図る科目を盛り込んだ。 研修受講者延べ195人	○
小中学生の環境意識の啓発	高松市子ども環境懇話会を開催し、小中学生の環境意識の啓発を図る。	学校教育課	高松市子ども環境懇話会を開催し、小中学生の環境意識の啓発を図った。	○

2 経費節減効果（資源・エネルギー関係）

8項目で対13年度比△13,482,143円の経費を削減

【総括表 単位 円 △減】

項目	12年度決算額	13年度決算額	14年度決算額	差引増減額	%
ガソリン使用量	7,804,513	7,283,955	7,600,112	316,157	4.3
軽油使用量	905,136	904,720	732,755	△171,965	△19.0
電力使用量	98,996,543	97,580,142	84,388,669	△13,191,473	△13.5
上水使用量	3,467,773	2,511,936	2,373,840	△138,096	△5.5
井水使用量	675,780	610,891	708,746	97,855	16.0
廃棄物排出量 (リサイクル分除く)	4,823,280	5,007,345	4,786,740	△220,605	△4.4
リサイクル量 再生できる紙、缶・ビン、 ペットボトル	915,985	1,038,792	1,007,790	△31,002	△3.0
PPC用紙使用量	5,998,541	6,028,677	5,885,663	△143,014	△2.4
合計	123,587,551	120,966,458	107,484,315	△13,482,143	△11.1

3 教育研修実施状況（教育研修計画に基づくもの）

139回、1,917人を対象に研修を実施

研修種類	実施責任者	実施回数	参加者数
新規採用職員研修	総務部長	2回	122人
係長級職員研修	〃	1回	33人
一般Ⅱ部研修	〃	1回	40人
環境行動推進員研修	環境管理責任者	3回	88人
環境マネジメントシステム研修 (係長級)	〃	6回	66人
〃 (課長級以上)	〃	2回	10人
内部環境監査員養成研修	〃	2回	36人
エコ・オフィス研修 特定環境影響研修 専門技能研修 環境研修	環境推進員	122回	1,522人
合計		139回	1,917人